

【中小企業の景況】

岩手県商工会連合会の「中小企業景況調査報告書」による実績は以下のとおりである。

2023年7～9月期

●売上高：小売業の売上高D・Iが3期連続の上昇、建設業、製造業は悪化に転じる

今期の売上高D・Iは、小売業が3期連続の上昇となり、記録の残る平成15年1月～3月期以来20年ぶりにプラス域まで回復した。サービス業は低下に転じたものの、引き続きプラス域にとどまっている。他方、前期に改善傾向がみられた建設業、製造業が悪化に転じている。小売業は23.1ポイントの大幅な上昇となり2.5まで改善、サービス業が3.1ポイント低下して10.2、建設業と製造業が低下に転じ、建設業が6.5ポイント低下して△31.5、製造業が16.7ポイントの低下により△36.7まで、それぞれ悪化している。来期は、製造業において改善が見込まれるものの、サービス業、小売業は悪化に転じ、建設業においては2期連続の悪化となる見通しとなっている。

●採算：サービス業が2期連続の改善、製造業、小売業、建設業が悪化

今期の採算D・Iは、サービス業が2期連続の改善となったが、前期改善傾向にあった製造業、小売業、建設業は悪化に転じた。サービス業は、5.7ポイント増加して△29.3まで改善、小売業は3.8ポイント低下の△50.0、製造業は23.4ポイントの大幅な低下により△53.4まで悪化、建設業も3.1ポイント低下して△63.1まで悪化し、低いレベルで推移している。来期は、2期連続して改善がみられたサービス業が引き続き改善する見通しであり、小売業、製造業、建設業も改善に転じることが見込まれている。

●資金繰り：製造業は資金繰りが改善、サービス業、小売業、建設業が悪化

今期は製造業において資金繰りD・Iが改善したが、前期改善傾向にあったサービス業、小売業が悪化に転じている。建設業は3期連続の悪化となっている。製造業は改善となり、6.0ポイント上昇して△20.7、前期大幅に改善していたサービス業は悪化に転じ、6.0ポイント低下して△19.3、小売業も僅かながら低下して△35.1、建設業は3期連続の低下となり△42.1まで悪化している。来期は、全業種において資金繰りD・Iが改善することが予想され、製造業は2期連続の改善となる見込みとなっている。

〈業況天気図（売上高D・I）〉

業種 \ 期間	令和4年 7月～9月	10月～12月	令和5年 1月～3月	4月～6月	今期 7月～9月	(見通し) 10月～12月
製造業	薄曇 (0.0)	曇 (△13.8)	曇 (△23.3)	曇 (△20.0)	雨 (△36.7)	曇 (△26.7)
建設業	曇 (△26.3)	雨 (△35.0)	雨 (△45.0)	曇 (△25.0)	雨 (△31.5)	雨 (△36.8)
小売業	雨 (△50.0)	雨 (△50.0)	曇 (△30.0)	曇 (△20.6)	薄曇 (2.5)	曇 (△22.5)
サービス業	雨 (△41.7)	雨 (△31.6)	曇 (△23.3)	晴 (13.3)	晴 (10.2)	薄曇 (△1.7)

〈凡例〉

売上高DI	100.0～30.1	30.0～10.1	10.0～△10.0	△10.1～△30.0	△30.1～△100.0
表示	快晴	晴	薄曇	曇	雨